

ふくいローカルフードプロジェクト

第1回研修会

日時：**7月18日(木)**

午後2時～(受付:午後1時30分～)

会場：福井県生活学習館
(ユー・アイ ふくい)
学習室101・102
福井県福井市下六条町14-1

内容

- 1.ふくいローカルフードプロジェクト(ふくいLFP)について
- 2.【講義】食文化の現状について
- 3.【講義】「地域の食文化の継承に関する概念と取り組み事例」について
- 4.【ワークショップ】未来に向けて継承したい福井の食文化をあげてみよう

※当日、一部内容が変更となる場合がございます。

講師



かねこ かずお
金子 和夫氏
LFPコーディネーター
金子和夫事務所 代表

早稲田大学政治経済学部、慶應義塾大学院経営管理研究科修士(MBA)を卒業。ファッションチェーン店でマーケティングに12年間従事後、日本総合研究所に転職、官公庁と地方自治体の地域づくり、地域ブランドに取り組む。日本総研を退職後、地域ブランドのコンサルティングを専門とする事務所を設立、全国各地を支援中。専門分野は、地域再生、マーケティング、地域ブランド、特産品開発など。

講師



ささき きよみ
佐々木 京美氏
郷土料理研究者・フードプロデューサー

いまだ息づく福井県内の集落や漁村の気候風土に根差した日々の料理や加工品、もてなしの料理を、各地に出向いて調査・アドバイスを行う。6次化プランナーとして商品開発にも携わる他、福井の食文化の発信に多く関わる。

福井の食の可能性をみんなで考えよう！ ローカルフードプロジェクト

ローカルフードプロジェクト(LFP)とは、「地域の食品産業を中心とした多様な関係者が参画するプラットフォームを形成し、地域の農林水産物を活用したビジネスを継続的に創出する仕組み」です。地域の食品産業を中心とした多様な関係者が、それぞれの持つ経営資源をプラットフォームに結集して、社会的課題解決と経済的利益の両立を目指した新たなビジネスを創出します。

新しいビジネスの
ヒントが見つかる!!

新しいブランドを
生み出す

ふくいLFPプラットフォーム



テーマは「福井の食文化の継承」

福井県では社会課題を「食文化の損失」とし、多様なメンバーを集めたプラットフォームを形成し、さまざまな立場から意見交換を行いながら、地域の方とともに食文化の継承につながる新商品等を創出していきたいと考えています。

「プラットフォーム」参加者による研修会の実施

- ・福井の食文化の現状や継承するために必要なことは？
- ・残したい福井の食文化ってなんだろう？
- ・福井の食文化を継承する上で可能性のある新商品やビジネスって何？



素材や加工、販路など、様々な角度から福井の食文化に関わるビジネスアイデアを検討します。

新ビジネス開発事業の決定

- ・開発事業を決定し、「新しい商品・サービスを開発したい!」という県内事業者の声を実現化します

開発事業者へのアドバイス・支援

- ・研修会を通して、よりよい商品化に向けてプラットフォームメンバーとブラッシュアップ

商品化

主催 / 福井県農林水産部中山間農業・畜産課
ふくいLFP事務局担当 / (株)ウララコミュニケーションズ(事務担当/定政・田中・千葉)

事前 申込制

●ご参加いただく場合は事前の申込が必要となります。下記の電話番号もしくはメールにてお申込みください。

問い合わせ先 / TEL.0776-36-9175 (ウララコミュニケーションズ内)
メール / sadamasa@urala.co.jp

次回は、
8月7日を予定
しております。